

事務局DX

めざす事務局員の姿(学校への支援の転換)

「ICTを効果的に活用し、適時的確に学校を支援する姿」

ICTを活用した効果的な取組の実現に向けた学校への支援体制の構築や、デジタルの活用や業務委託等を通して、学校へのサポートを迅速かつ的確に行う姿

As is (これまでの姿)	To be (めざす姿)
<ul style="list-style-type: none">・学校からの問い合わせが非常に多く、問い合わせ内容が多岐にわたっており、年間を通じて対応業務に追われている。	<ul style="list-style-type: none">・「四日市市 GIGA 総合支援」として、教職員のサポートをより迅速かつ丁寧に実施するため、包括的な学校の相談支援体制を構築する。
<ul style="list-style-type: none">・データ上の個人情報などのクラウド活用について、情報セキュリティ対策面に不安がある。	<ul style="list-style-type: none">・データ利活用について、学校や教育委員会が適切に運用できるよう、クラウド活用に対応した「四日市市学校情報セキュリティポリシー」を策定する。
<ul style="list-style-type: none">・児童生徒の学習データや生活に関する情報が、事務局内で散在しているため、早期対応につなげるための連携が必要である。	<ul style="list-style-type: none">・事務局内でクラウドシステムを活用することで、効率的な情報連携システムを構築し、学校に対しての適時・的確な支援につなげる。
<ul style="list-style-type: none">・情報の共有や報告について、メール・共有フォルダ等を活用しているが、閲覧等の場所や権限に制限があるため、不便である。	<ul style="list-style-type: none">・「ファイル共有機能」「チャット機能」「オンラインミーティング機能」等のグループウェア機能を活用し、教育委員会、学校の連携を図る。
<ul style="list-style-type: none">・搭載されているアプリや生成AIなどを校務にどのように活用できるかが分からない。また、活用時の留意点等が分からず、活用が進まない。	<ul style="list-style-type: none">・教職員の AI リテラシー向上や働き方改革に繋げるため、「四日市生成 AI 活用ガイド」を策定する。・データ利活用の方針や端末使用ルール等について、マニュアルやガイドラインを再整理する。